

2010年5月12日 教育 GP プロジェクト

教育 GP ニュース 第7号

1)第一回教育GP「ものづくりの現場を聴く」講演会(土井准教授)

4月15日(木)、本校図書館視聴覚大ホールにおいて、株式会社エイワット 代表取締役 柴田政明様に「持続発展型社会システム~科学と自然との融合~」という演題でご講演いただきました。この講演会は、本年度の総合工学実験実習IV(卒業製作)のテーマが「持続可能な社会システムを指向したものづくり」であることから企画したものです。「持続可能な開発(あるいは発展): Sustainable Development」とは、現代の世代が、将来の世代の利益や要求を充足する能力を損なわない範囲内で環境を利用し、要求を満たしていこうとする理念です。このイメージを5年生や教職員にも理解してもらうため、環境問題・新エネルギー問題に関して実績があり、アー

ティストとも人的なネットワークをお持ちの柴田社長に講師をお願いしました。講演では、電力の確保が難しい海外での発電用風車や太陽電池パネル設置の例や自然エネルギーを活用した都市の例を、多くの写真やスライドを使って見せていただきました。また、「ワールドシフト」という地球規模で物事を考える新概念の紹介もありました。そして、講演後アンケートを行い、後掲のアンケート結果を得ました。これより、聴講者が本講演会によって「持続可能な開発」というテーマをよく理解できたことが伺えました。



写真「ものづくりの現場を聴く」講演会の様子

2) 電子黒板運用・使用説明会(土井准教授)

4月16日(金)、図書館2階ゼミナール室において、平成21年度 に導入した電子黒板の説明会を行いました。簡単な接続法と電子 黒板ソフトの使用法を説明し、電子黒板使用デモを行いました。

3)(社)日本技術士会近畿支部出張報告(東田教授)

4月26日(月)に東田教授、土井准教授の2名が「総合工学実験 実習IVに関する発表会へのコメンテータの派遣依頼」のため社団 法人 日本技術士会近畿支部を訪問しました。近畿支部からは

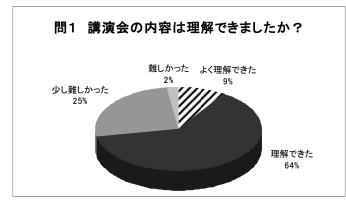


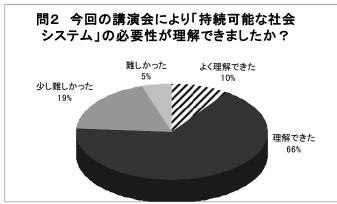
写真 電子黒板説明会の様子

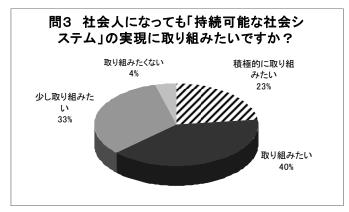
近畿支部長の福岡悟様と日本技術士会副会長の末利銕意様の2名のご出席があり、上記の件について面談を行いました。取り組みの周知のため教育GPパンフ10部を技術士会に持参し、お二人にはその他関連書類をお渡ししたほか、活動報告書を元に順次昨年度の取り組みについて説明致しました。昨年度はC-KEEP様に中間発表会と最終発表会にご出席いただきコメントを頂戴致しましたが、今年は本校と協定を締結した日本技術士会からもご出席を賜り、企業管理職の方とはまた異なったコメントを頂けるようお願い申し上げました。末利様は他大学の付属小中学校でのものづくり企画に参加し、コメントをする経験がおありで、こうした教育的な取組に深いご理解をお持ちであるとのことでした。今後、本校から書面をもって技術士会に講師派遣依頼を提出し、技術士会は技術士メンバーの中からコメンテータを3名選任してくださるようお願いしてまいりました。また、本校の教育的側面から、ものづくり教育の一環として学生のやる気を出す良いアドバイスを頂戴できる方の選任をお願いしました。先方も本校の昨年度製作物の静態展示を一度見学に来られるとのことで、その際にはより詳細に製作物のご説明など申し上げますとお約束しました。

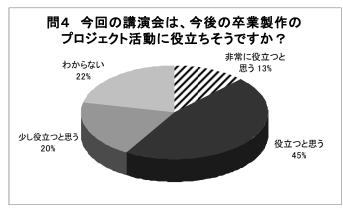


第一回教育GP「ものづくりの現場を聴く」講演会アンケート結果









記述式回答

1)今回、特に関心のあった事柄を1つあげてください。

- みんなが幸せになるようなものづく りを目指すべきということ
- 持続社会システムの必要性
- 「総合力は幸せ力」
- 風力発電を良く行っているなぁと感じた。海外の国に風力発電を設置する取り組みはとても興味深かった。
- 必ずしも自然エネルギーを電気に変えることが良いわけではない。力は力、熱は熱として使う方が高効率である(水車)
- プラスエネルギーハウス(自分の総工のテーマだから、これについて詳しく調べてみたいです)
- 「ワールドシフト」という言葉に興味を持った
- ドイツの環境への取組・エコ活動
- 持続発展型社会システムについて、 自分の中で小さかった認識を広げる ことができた。
- 最新の技術と伝統的な価値観を併せもつことを考える。
- ドイツのエネルギー学校のような自然エネルギーに対する取り組み

2)何か意見があれば書いてください。

- もっとエネルギーの話を聞きたい。
- ためになるので、このような講演会をまた開いてほしいです。
- もっと個別にお話が聴ける(少人数で)機会があれば良い。
- 写真が多くてわかりやすかった。
- 海外に行っておくべきだと感じた。 (以上、記述式については抜粋)